

令和7年(2025年)12月10日(毎月10日・25日発行)

発行／立川市 編集／広報プロモーション課

〒190-8666 立川市泉町1156-9

📞042(523)2111[代表] fax042(521)2653

□<https://www.city.tachikawa.lg.jp>

広報たちかわ
Tachikawa



あっという間に12月。
クリスマスもお正月も
もうすぐそこ！

口ヶ地としての立川を 堪能しよう

立川ロケーションサービスでは、市内での撮影支援を行っています。立川市を舞台にした作品や、市内のロケーションを活用した作品など、年間100本以上の作品・媒体がロケを行っています。劇場や放送などで作品を楽しんだ後は、市内のロケ地に足を運んで物語に思いをはせると、作品の楽しみ方が広がります。

*映画のほかドラマや雑誌等のロケを含む

問立川ロケーションサービス事務局[立川観光コンベンション協会内]📞(512)5270、市産業観光課観光振興係・内線2659

エキストラ(ボランティア)募集中

立川ロケーションサービスでは、映画やドラマのエキストラに参加していただけるボランティアを募集しています。くわしくは「立川ロケーションサービス」のホームページをご覧ください。



行定勲監督からのコメント

どんな街の風景を映し出すかーそれは映画にとって最も重要な要素のひとつだと私は思う。東京の中心から少しだけ離れた街を探していた。ロケハンで立川を訪れ、GREEN SPRINGSの芝生の広場に立った瞬間、ここだと直感した。モノレールが走り抜けるサンサンロードから階段を上ると、複合施設の中心に広がる開放的な緑地。小径には水辺と樹々が寄り添い、都市と自然が穏やかに共存している。その風景を見たとき、主人公たちの静かで優しい暮らしの中心が、この場所だといいと思った。休日にはマルシェが開かれ、人々が行き交い、明るい話し声が風に混じる。そんな具体的な情景が自然と浮かびあがるほど、この街の空間には物語を生み出す力を感じました。その都市の息づかいに私は魅了されたのだ。



●特別展示を行います

撮影風景等に関する展示を市施設で行います。ぜひご覧ください。

- ▶窓口サービスセンター=12月14日(日)まで、出演者衣装とサイン、撮影風景の展示
- ▶市役所1階多目的プラザ=12月23日(火)からスターと撮影風景の展示



©2025 映画『楓』製作委員会

市の情報はWebやSNSでも発信中!!



市ホームページ



市公式 X



市公式 LINE



立川市動画チャンネル

広告

広告欄

※広告に関する問い合わせは…総合広告代理店 フレックス株式会社 042(528)1611へ